

# Catch Your Dreams!

## ～ つか 夢を掴もう ～

生徒の皆さん、地区中体連総体や女子サッカーの大会お疲れさまでした。どの競技にもうれし涙や悔し涙もあり、3年間のいろいろな思いがよみがえったのではないのでしょうか。今回からしばらくは、各部活の大会を終えての感想を紹介したいと思います。

## 「支えてくれた方にありがとう」

野球部 3年1組 川満 琉生

<p>私たち野球部は、1回戦読谷中学校と対戦し負けて、県大会出場を逃してしまいました。日頃の練習がその結果につながったと思います。だけど、僕たち野球部は存続しているだけで、キセキだと思います。コーチが変わったり、何度も顧問が変わったり、メンバーがやめたりと少ない人数でいろいろ乗り越えてきました。なので、チームワークだけは一番だと思います。だから、最後に野球部の仲間達と野球をできることが一番うれしかったです。コーチは仕事で</p>	<p>忙しい中、僕たちに野球を教えてくださいました。監督は短い期間だったけど僕たちに色々教えてくださいました。マネージャーは、キーパーを作ったり、スコアを書いてくれたり、特にお世話になりました。その他にも父母や応援に来てくれた人、先生方、本当にありがとうございました。後輩達には是非とも来年は県大会に行ってください。野球部3年生は、今度は受験全員合格目指して頑張ります。改め支えてくれた方々、本当にありがとうございました。</p>
--	---

## 「勝ち負けよりも大切なもの」

野球部キャプテン 3年2組 金城 豪快

<p>野球部の中体連の結果は、1回戦で読谷中学校と試合し負けました。エラーやミスなどが続いて点差がひらき監督の新垣拓丸先生に公式無敗というとても残念な結果にしまいました。それでも、僕たちは、勝ち負けよりもこの仲間と野球ができて良かったです。過去にいろいろなことがあって、先輩とのケンカや顧問が変わったりとても苦しい時期があって、しまい</p>	<p>には廃部になりかけたこともありましたが、その中でも辞めた人は、一人、二人いるけど、辞めなかった人がほとんどです。野球部は存続しただけで、僕たちは、勝ち負けよりもこれまで辞めなかった仲間とやれたことの方がうれしいです。また、今まで支えてくれた父母やコーチにとっても感謝しています。今までありがとうございました。</p>
---	---

## 「後悔」

女子バスケットボール部 3年1組 喜友名 桃風

<p>私達、女子バスケットボール部は、1回戦石川中と対戦し、結果は試合の途中まで、競っていたのですが、20点差で負け、県大会出場を逃してしまいました。</p> <p>私達は、4月にあった中頭地区北ブロック大会前にチームの中でコミュニケーションが取れずにあと一歩というところで負け、中体連のシードを落としました。この時、私は後悔しました。なんで、あの時間真面目に練習に取り組まなかったのか、もっと声を出して練習に取り組</p>	<p>めばという後悔が残っています。だけど、私はバスケットを通して顧問の大作先生や頼輝先生や父母からの感謝の気持ちを持つことや日頃の生活習慣が結果につながる事を学び、仲間からはコミュニケーションの大切さを学びました。この事をこれからの学校生活や受験に生かしていきたいです。</p> <p>「青春をありがとうございました。」</p> <p>「高江洲女バス最高で最強なチームでした。」</p>
--	--

## 「最高に楽しかった2年間」

女子バスケットボール部 3年4組 奥濱 帆夏

私達女子バスケットボール部は、一回戦、石川中学校と当たり、結果的20点差で負けてしまいました。前半は、接戦で1ケタぐらいの点差だったけど、後半はシュートが入らず点差がどんどん離れ相手の流れになってしまいました。それでも、みんなは最後まであきらめず戦いました。試合が終わった後、私は涙が出てきて色々な事が思い浮かんで来ました。きつい練習をみんなで乗り越えた事や大作先生や頼輝先生を宮古まで連れて行くことができずに終って	しまったことがとても悔しかったです。でも、この仲間と出逢えてとっても良かったです。この部活で学んだことを学校や普段の生活面で生かしていけたらいいと思います。約2年間のバスケは、最高に楽しかったです。大作先生や頼輝先生にいっぱい怒られて泣きたくなったときもあったけど、全部が今では最高の思い出です。ありがとうございました。1・2年生これからも部活頑張ってください。応援しています。
--	---

## 「大舞台で良いバレーができた」

男子バレー部キャプテン 3年2組 立園 隼仁

ぼく達、男子バレー部は、目標となるベスト8にいけず、県大会に行くことは出来ませんでした。でも、この中体連の大舞台で今までの大会とは比べものにならないほど、みんなの動きがよく、良い形でバレーができたと思います。	最後の大会は、一勝はしたかったけど、キャプテンとして、みんなのモチベーションを上げられなかったのが、次の代では大会で一勝できるように、1・2年生を支えて行きたいです。
--	---

## 「更なる団結力を深められた」

男子テニス部 3年5組 天願 和瀬

ぼくたち、男子テニス部は、団体戦二回戦で具志川東中に2対3で敗北し、個人戦では三年生は全員負けました。県大会出場という目標には一步届かなかったけど、更なる団結力を深めることができました。顧問の真一郎先生や副顧問の田中先生、喜屋武先生、そして去年お世話になった、将麻先生と周りの方達のおかげで	ここまで来ることができたと思います。この二年半の努力を活かして、高校受験や高校でも頑張りたいと思います。今まで指導して下さった先生方、支えてくれた父母の方や中体連で応援してくれた生徒にとっても感謝しています。本当にありがとうございました。
---	---

## 「一番最高の試合」

女子サッカー部 3年2組 崎原 萌

私達、女子サッカー部は、目標の優勝を達成することは出来なかったけど、私達の今までのプレーの中で一番最高の試合をして終えることができました。正直、悔しかったけれど試合終了後にはみんな笑顔で戻ってこれました。試合は、コンディションが悪く、また、きつい中コートの外でかわいい一年生達の声援で最後まであきらめずにプレーすることができました。私達3年生にとって、大きな大会はこの夏季大会	で終わりですが、サッカー祭りなどの大会があと2つあります。この大会では、周りの期待に応えられるよう勝利を目指し全力をつくして頑張りたいです。 私達がここまで来れたのは、保護者の方々、OG、先生方のおかげです。その恩返しを引退するまでに結果で返せるように残りの数ヶ月毎時間の練習を大切に頑張っていきたいです。
--	--

### 【追記】

それぞれの部活では、勝ち負けよりも大切なもの気づけたみたいですね。次の言葉を紹介します。

「失敗」と書いて「せいちょう」と読む。元プロ野球監督 野村克也  
次号は、県大会出場した部活動の感想を紹介します。